



ひかりだより 12月号

令和4年11月30日
おだ認定こども園

早いもので2学期も終わりに近づいてきました。子どもたちは自分と先生だけの関係だけでなく、周りの子にも興味を持ち始め、「〇〇だよね」等とお互いにほほえみ合ったり、困っている子がいると助けようとしたりする姿も見られるようになりました。今後も、みんなと一緒にいることが楽しい！園が楽しい！と思えるような日々を、私たちも楽しみながら過ごしていきたいと思います。そして…12月は子どもたちにとっては街中がキラキラしていてワクワク感満載の月！でも、大人にとっては何かと大忙しの時期ですよ。着々と頼もしさが増している子どもたちにも、「できるお手伝い」をお願いしてはいかがでしょうか。その中で、大人と一緒にいる楽しさや、「自分も力になった！」という喜び、「ありがとう！」と言われた嬉しさなどを、たくさん味わえるといいですね。また、年末年始は家族とゆっくり過ごしたり、日本ならではの挨拶や伝統行事に触れたりしながら、『楽しい思い出ポケット』をたくさん増やしてくださいね。



今、大事にしたいこと



赤ちゃんの時はできることが増えると「できたね！」「すごいね！」と何でもほめられてきたのに、『自分でやる！』と言い張る2歳から「ダメ！ダメ！」が多くなってきていませんか。「ジブンデヤル！」「やってみないと気が収まらない」も立派な大きな成長です。お家の人にすっとくっついてたのに少し離れて自分でやってみる⇒ちょっと不安になって戻ってくる⇒安心してまた離れて自分でやってみる⇒でもまた不安になってお家の人を見て、お家の人からの「ちゃんと見ているよ」の笑顔を見てまた挑戦してみる・・・その輪がだんだん大きくなって、できた時「キュー」と抱きしめられたことで、心も身体もきちんと成長していきます。ポイントは子どもが不安になった時、『ちゃんと戻れるところがある』ということ。『ちゃんと見ているよ。だから安心してね』という心が子どもにきちんと伝わっていること。『安心感』は大人が思うよりずっと子どもが必要としています。助けてほしい時に助けてもらえなかった・怖くて不安な時に誰も抱きしめてくれなかった という経験が未完成の体の中で繰り返されると、育つところが育たなくなり心と体に影響をして発達の遅れが生じることもあるそうです。「人を信じる」という根っこの部分（非認知能力）が十分に満たされていると「自己肯定感」が高まり、「一人でいられる能力」が培われたり、自分が優しくされた分、人に優しくできる「社会性」が育ったりしていきます。「人の心は人が大事に育てる」

私たちも、ひかり組の子どもたち一人ひとりの根っこの部分をしっかり育てていきたいと思っています。



12月の予定表

今月の歌：不思議なポケット・あわてんぼうのサンタクロース

1(木)	12月入園	たいがくんが、満3歳ひかり組に仲間入りします。弟が生まれ、お兄ちゃんになって戻ってきます！
5(月)	クリスマス会	ひよこ組と一緒にクリスマスのお楽しみ会をします。
9(金)	ひかり組終了の日	お着替えケースの中身を持ち帰りますので、お迎え時に袋を持ってきてください。バス通園のご家庭は大きめの袋をお子さんに持たせて下さい。

☆生活習慣が乱れやすい季節です。子どもたちの睡眠時間を十分にとるようにし、けがや病気に気を付けて楽しい冬休みをお過ごしください。

☆1月は10日(火)からスタートです。

☆2月13日(月)10:00～ 次年度4月からの生活説明会がありますのでご予定下さい。

